

# Fujiwo Ishimoto

From Marimekko Flowers to Ceramic Fruits

October 27—December 16, 2018

(open from 11:00 on October 27)

Opening Hours / 9:40~18:00 (last admission / 17:30)

Closed Mondays, except November 5 and December 3 (closed following Tuesdays) Venue / The Museum of Art, Ehime

Admission / General ¥1,200 High School & College Students ¥700 Elementary & Junior High School Students ¥300

(Advance sale is ¥200 discount.)

Born in Tobe, Ehime Prefecture, Fujiwo Ishimoto was a designer for the leading Finnish design house Marimekko from 1974 to 2006. He continues his impressive career today as a member of the art department at Arabia, one of Finland's most established and best-known manufacturers of pottery and ceramics. The sources of inspiration for his ambitious designs can be found in the rich nature of Finland with its forests, wetlands, and lakes, as well as the Tobe scenery of Mt. Shoji, fields, and lotus ponds with which he grew up. This exhibition invites visitors to enjoy a new landscape woven out of encounters between Ishimoto's very latest ceramics and the Museum of Art, Ehime collection, alongside examples of internationally beloved fabrics and rare exhibits of the original design images, including onni ("happy"), which will be reissued by Marimekko next year. From innovative textile designer to acclaimed ceramic artist, experience the new work and creative origins of Fujiwo Ishimoto.



## 石本藤雄展

マリメッコの花から陶の実へ

2018.10.27(土) - 12.16(日)

愛媛県美術館



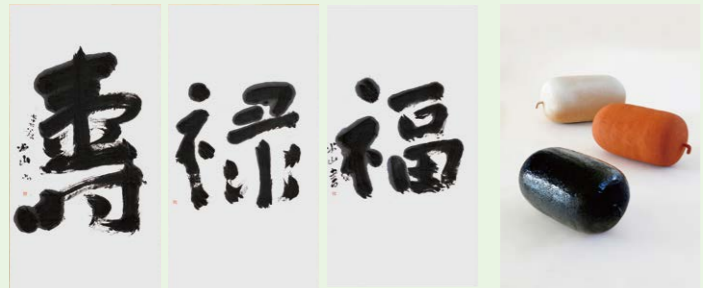
# 石本藤雄展ーマリメッコの花から陶の実へー 2018.10.27(土)ー12.16(日)

愛媛県砥部町出身の石本藤雄は、フィンランドの森や湿地、そして湖が生み出す豊かな自然、また生まれ育った砥部町で親しんだ障子山や田畑や蓮池など数々の風景がデザインの源となり、意欲的に新しい表現を生み出してきました。本展はフィンランドを代表するデザインハウス「マリメッコ」のデザイナーとして、また同じく同国を代表する老舗窯・アラビアのアート部門に所属する陶芸家としての石本の活躍を、愛媛県美術館と砥部町文化会館の2会場でご紹介します。

愛媛県美術館では新作陶器と館のコレクションとの出会いが織りなす新しい風景をご覧いただくとともに、マリメッコデザイナー時代に制作された世界中から愛されたファブリックの数々と、そのデザインの基となった貴重な原画を併せてダイナミックなインスタレーションをお楽しみいただけます。砥部町文化会館では、故郷の自然風景を題材にした新作陶器とともにマリメッコのデザイナー時代の仕事を紹介し、またこの度復刻されるファブリック「onni(訳: 幸せ)」も展示公開いたします。ファブリックデザイナーから陶のアーティストとして活躍する石本藤雄の原点と新たな作品世界をぜひご覧ください。

**展示1** 取り合わせの妙  
ー愛媛県美術館コレクションとの対話ー

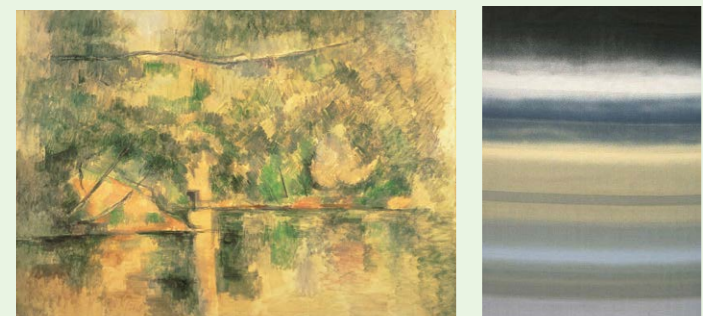
創り手や時代などの背景が様々な館のコレクションと石本作品が出会い、新しい風景が生まれます。



三輪田米山「福禄寿」1897(明治30)年 冬瓜  
大きく伸び伸びとした字で書かれた七福神の一人「福禄寿」。三輪田米山(1821-1908)は、松山市の神社の神官の家に生まれ、長年学問の研鑽を積みました。この人間性あふれる書と合わせるのは、冬瓜。正月飾りの冬瓜から生まれた作品です。奇しくも喜寿同士の作品の対話となりました。



正岡子規「梅花図」明治時代中期頃 梅  
正岡子規(1867-1902)による梅花。松山出身の子規は、俳句を中心に日本文学に大きく貢献したことで知られています。病床で描かれた素朴な梅の作品と、石本による梅のレリーフとの競演をお楽しみください。



ポール・セザンヌ「水の反映」1888-1890年頃 selanne  
その斬新な手法により、近代絵画の発展上大きな役割を果たしたポール・セザンヌ(1839-1906)による水辺の木々を描いた作品は、石本のお気に入りの作品です。イメージが類似しているマリメッコのファブリック「selanne」と合わせてご紹介します。

**展示2** 1974-2006年  
マリメッコの仕事

32年にわたり生み出してきたマリメッコファブリックの作品の数々を一挙にご紹介するインスタレーション。



## Fujiwo Ishimoto



1941年愛媛県砥部町出身、フィンランド・ヘルシンキ在住。1970年にフィンランドに移り、1974年から同国を代表するデザインハウス「マリメッコ」で32年にわたりテキスタイルデザイナーを務める。現在はフィンランドの国民的製陶所「アラビア」のアート部門の一員として陶器制作に取り組む。カイ・フランク賞、フィンランド獅子勲章プロ・フィンランドディア・メダル、日本では旭日小勲章など多数受賞。

**会場1** 愛媛県美術館  
開催時間/9:40~18:00(入場は17:30まで) 休館日/月曜日 HP/www.chime-art.jp  
※初日10/27(土)は一般公開は11:00からとなります ※11/5(月)、12/3(月)は開館し、翌日火曜休館

観覧料	当日券	前売券
一般	1,200円	1,000円
高大生	700円	500円
小中生	300円	100円

○団体(20名以上)および65歳以上の方は前売料金で入場できます ○障がい者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料です ○本展観覧券でコレクション展もご覧いただけます  
【前売観覧券発売所】愛媛県美術館/南海放送チケットセンター/砥部町文化会館/MUSTAKIVI/茶玻璃/いよてつ高島屋/フジグラン県内各店/コープさひめ各店/明屋書店県内各店(※一部除く)/宮脇書店県内各店(※一部除く)/ジュンク堂書店松山店/ローソンチケット(Lコード:62580)/チケットぴあ(Pコード:769-245)/e+(イープラス)/セブンチケット 他

**会場2** 砥部町文化会館 **入場無料**

故郷・砥部町の慣れ親しんだ障子山やみかん山を望む会場で、自然風景を題材にした新作陶器やこの度復刻されるファブリックの展示をお楽しみください。  
開催時間/9:00~18:00 休館日/10/31(水)、11/30(金) HP/tobebunka.jp

**観覧優待企画** 石本藤雄愛媛展チケットご提示で、砥部焼伝統産業会館が半額料金で入場可。石本藤雄作品(砥部町蔵)を展示中。

**【割引券】**  
本フライヤーご持参の方は当日料金より100円割引 ※1枚で5名様有効 他の割引との併用は不可

**STAMP**

オープニング記念  
作家によるフロアレクチャー  
日時/10月27日(土)11:00~(約1時間) ※申し込み不要ただし、本展観覧券が必要です ※その他のイベントは随時HP等で告知いたします

次回展覧会予定  
印象派への旅 海運王の夢バレル・コレクション  
2018年12月19日(水)~2019年3月24日(日)



障子山を望む砥部の風景

**関連企画** 愛媛県内コラボレーション展示 **入場無料**  
愛媛県内、石本氏ゆかりの地にて本展と同期間中にコラボレーション展示が開催されます。

**茶玻璃**  
道後温泉に位置するアート空間を味わえるホテル。エントランスでお迎えする石本の新作をお楽しみください。また本年春にオープンした石本藤雄プロデュースのエグゼクティブフロア(9F)を体験見学いただけます。 ※事前予約制/13:30~14:30(問い合わせ先へご連絡ください) 道後温泉 茶玻璃 エントランス HP/www.chaharu.com 主催/株式会社茶玻璃



**MUSTAKIVI** ムスタキビ  
展覧会タイトル:「石本藤雄展」。石本藤雄が故郷でプロデュースしたMUSTAKIVIでは、氏の創造の原点である「故郷」をテーマとした作品展を行います。日本初公開となる作品を含め、一堂に展示された新田作品は、創作の足跡を追いかける旅となることでしょう。 開催時間/10:00~19:00 休館日/火曜、水曜 HP/www.mustakivi.jp 主催/MUSTAKIVI 協力/SCOPE



**観覧優待企画** 石本藤雄展愛媛展チケットご提示で、LA CUISINE JAPONAISE 玻璃 ランチbuffet10%OFF

**観覧優待企画** 石本藤雄展愛媛展チケットご提示で、オリジナルステッカーをプレゼント

※チケット1枚につき全会場おひとり様1回限り有効



**愛媛県美術館**  
〒790-0007 愛媛県松山市堀之内  
TEL 089-932-0010  
**砥部町文化会館**  
〒791-2120 愛媛県伊予郡砥部町宮内1410  
TEL 089-962-7000  
**砥部焼伝統産業会館**  
〒791-2132 愛媛県伊予郡砥部町大南335番地  
TEL 089-962-6600  
**茶玻璃**  
〒790-0837 愛媛県松山市道後湯月町4-4  
TEL 089-945-1321 ※電話受付時間 9:00~18:00  
**MUSTAKIVI**  
〒790-0004 愛媛県松山市大街道3丁目2-27 1F&B1  
TEL 089-993-7496

【石本藤雄展-マリメッコの花から陶の実へ-】主催/「石本藤雄展」実行委員会(愛媛県、南海放送)、砥部町 特別協力/マリメッコ 協力/城北運送、茶玻璃、MUSTAKIVI 特別協賛/久保運送 協賛/アイ・エヌ・エフ 後援/フィンランド大使館、フィンランドセンター、松山市、松山市教育委員会、愛媛県山市町教育委員会連合会、(公財)愛媛県教育会、愛媛県教育研究協議会、愛媛県小中学校長会、愛媛県PTA連合会、愛媛県美術会、愛媛美術教育連盟、(一社)愛媛県観光物産協会、(公財)松山観光コンベンション協会、道後温泉旅館協同組合、道後商店街振興組合、伊予鉄グループ、愛媛新聞社、朝日新聞松山総局、読売新聞松山支局、毎日新聞松山支局、産経新聞社、愛媛CATV、RNC西日本放送、JRT四国放送、RKC高知放送 会場デザイン/NINO inc グラフィックデザイン/テツシンデザイン 企画協力/スパイラル/株式会社ワコールアートセンター 問合せ/「石本藤雄展」実行委員会事務局(南海放送営業局内) TEL 089-915-8889

巡回展/京都展:細見美術館 2019年春 開催予定 HP/www.emuseum.or.jp 東京展:スパイラル 2019年夏 開催予定 HP/www.spiral.co.jp